

花と緑のネットワーク 通信



バスツアーご報告



No.18 (2012年10月15日発行)

9月20日(木)、「さっぽろ花と緑のネットワーク交流バスツアー 秋のイングリッシュガーデンと植物エネルギー」を開催しました。お天気にも恵まれ、さわやかな秋の一日を過ごしました。各訪問先での様子をご報告します。

リトルロックヒルズ

「リトルロックヒルズ」では、オーナーの松藤信彦さんがガーデン内をご案内してくださいました。広大な自然の風景を見ながら、去年は大雪のため、たいへんな雪害を受けたことや、シカにカタクリやオオウバユリの芽を食われてしまったというお話、センノキとタラノキの見分け方などをお聞きしました。宿泊用のコテージでは、すてきなインテリアを見学しました。また、貝や三葉虫の化石が入っているイギリスのコッツウォルズの石で作った石垣も見学しました。一時間ほどご案内していただいたあとの昼食は、おいしいコース料理でした。お食事の後は、ガーデニング用具のお話をさせていただきました。参加者のみなさんは、緑いっぱいの自然な景色とおいしい空気、お料理を堪能していました。(事務局：西)



リトルロックヒルズの広大な風景

北海道医療大学薬学部～北方系生態観察園

My LoFE の連載記事などでおなじみの堀田清先生のご案内で、北方系生態観察園の森を歩きました。酸っぱそうな山ブドウの木の下で、性質や体質によって嗜好(=身体が必要としているもの)が異なるというお話を聞いたり、重要な漢方薬の一つである当帰(トウキ)の葉の香りをかいだり、ニガキというとても苦い樹木の枝を口に含んだりしながら、漢方と植物について学びました。

この森はかつてはクマザサに覆われていたそうですが、1997年から植生調査を行い、その後クマザサを刈り取って林床を明るくしたところ、それまで土の中で眠っていた様々な植物が蘇ってきたそうです。春にはカタクリとエゾエンゴサクの美しい群落がみられるようになり、植物が豊かになるにしたがって、昆虫や鳥も増えてきたとのこと。堀田先生のお話には植物への愛情と情熱、ユーモアがあふれていて、とても楽しく、充実した時間でした。(事務局：都築)



お話に関心し耳を傾ける参加者

石狩はまなすの丘公園

「石狩はまなすの丘公園」では、「石狩ガイドボランティアの会」の2名の方が来てくださり、2班に分かれて見学しました。ビジターセンターでは、「石狩はまなすの丘公園」の成り立ちなどを教えていただきました。外に出て木道を歩いていくと、お花の盛りの時期は終わっていましたが、ハマナスの赤い実が色づいていました。また、ところどころにウンランやユウゼンギクが咲いているのを、ガイドの方が教えてくださいました。(事務局：西)



ガイドを受けながら木道を歩く

***** 中島児童会館花壇づくりご報告 *****

8月8日(水)、中島児童会館工作室で、さっぽろタウンガーデナーがつくっている花壇の花を利用した「なつやすみ子どもイベント 花とあそぼう!」を行いました。イベントには、親子連れなど25名が参加しました。内容は、紙の上に花を置いて上から霧吹きで色をつけると、花のあとが白く残る「お花の写し絵」、生花で胸飾りをつくる「コサージュづくり」、水盤に挿した花を描く「お花のスケッチ」の3種類でした。子どもたちは、花壇に行って自分の好きな花を選んでそれぞれのイベントを楽しみ、



イベントの様子

「よかったね」「夏休みの宿題ができたね」と、できあがった作品を大事そうに持ち帰っていました。

また、8月22日(水)には、11名のメンバーが集まり、花壇の夏苗植え替え作業を行いました。まだまだ元気に咲いている花もありますが、なかには春の花が終わって隙間が空いたところや、弱って枯れてしまったものもあり、その代わりに、新しい花苗を植えました。さらに、今まで花を植えていなかった建物側の日陰花壇にも植栽し、華やかな雰囲気になりました。

きれいな花でみなさんにお楽しみいただいた中島児童会館の花壇は、10月10日(水)に片付けが終了しました。一年草を抜き取り、宿根草は植えたまま残しました。(事務局：西)



夏苗の植栽

花と緑のまちづくり交流ワークショップご報告

豊平区

9/11(火)開催

豊平区のワークショップでは、花と緑のボランティア団体の活動のご紹介、フレッシュハーブティーの試飲、クラフトづくりをしました。活動紹介では、「豊平公園花とハーブの会」と「ゆめガーデンサポーターズ(南羊ヶ丘町内会)」の活動のお話や、写真を使っただけの植栽のご紹介をしていただきました。フレッシュハーブティーの試飲では、レモングラス・アップルミント・レモンバームの生葉をブレンドしたハーブティーを味わいながら、ハーブについてのお話を聞きました。クラフトづくりでは、押し花のコースターとしおり、リースをつくりました。みなさんがそれぞれに個性的な作品をつくっていました。(事務局：西)



押し花クラフトを作成中です

清田区

10/4(木)開催

美しい青空が広がる秋晴れの日、「ボランティア団体が伝える平岡樹芸センターの魅力」と銘打って、環境サポーターズ「三次郎の会」のみなさんに樹芸センターをご案内いただきました。シダレモミジ育成技術の難しさ、白からピンクに花色を変えたミナズキの美しさ、訪れる子どもたちが喜ぶフジの実など、樹芸センターの様々な樹木の名前や特徴、樹木にまつわるエピソードなどを存分に伺いました。



園内マップを手にお話を聞く

その後室内に移り、「平岡みどりの輪」の方にもご登壇いただき、平岡小学校沿いのバス通りの緑地帯への植栽活動についてもお話をお聞きしました。

楽しく充実した時間で、清田区の新たな魅力を発見することができました。(事務局：都築)

タウンガーデナー紹介 沼崎かよ子さん(中央区) 市役所前コンテナ花壇づくり

さっぽろタウンガーデナーの沼崎かよ子さんは、今年度から「市役所前コンテナ花壇づくり」に参加しています。きっかけは、大通公園西12丁目のバラ花壇ボランティアと一緒に活動している人が、昨年度「市役所前コンテナ花壇づくり」をしていて、そのお話を聞き参加しようと思われたのだそうです。市役所前コンテナは以前から見えていましたが、ボラ



市役所前コンテナをお手入れ中

ンティアのみなさんがつくっているとは思っていなかったそうです。

今年度の「市役所前コンテナ花壇づくり」のスケジュールは、植栽デザインに始まり春苗の植え込み、茶話会として「白い恋人パークローズガーデン・コ

ンテナガーデンコンテスト見学会」、そのほか月に2回のメンテナンスと活動を進めてきて、8月24日には夏苗への植え替えを行いました。今まで参加されての感想をお聞きしたところ「とても楽しく、来年もあればぜひ参加したいです」と答えてくださいました。沼崎さんは、ご自宅が市役所に近いということもあり、事務局が設定したメンテナンス日のほかにも、週に2回ほど花がらつみに来てくださり、また大通公園西12丁目のバラ花壇ボランティアや創成川公園狸二条広場のコンテナのメンテナンスもされています。以前はお庭と畑がある家に住んでいましたが、お引越しをしてマンション暮らしになっ



沼崎さんたちが担当しているコンテナ

たため、花と緑のボランティア活動は緑に触れる機会になっているそうです。(事務局：西)

花と緑のまちづくり団体紹介(北区) 花の会

地下鉄北24条駅から宮の森北24条通を西に1kmほど進み、住宅地を数ブロック北に向かうと、宿根草が涼しげに風に揺れ、赤や黄の鮮やかな一年草が咲き誇る「南新川フラワーガーデン」が見えてきます。1999年に発足した「花の会」のみなさんが、220㎡という広い敷地のこのガーデンを、長年にわたって丹精込めて維持管理してきました。「高齢になっても愉快地健康に暮らしたい」と近隣の人たちが集まって、荒れ果てていた道路残地の木の根や石を取り除き、会員みんなでタネから苗を育てるところから始めたそうです。

10数年に渡って維持されてきたガーデンは、近隣に住む人たちにとって、なじみの深い風景として定着してきましたが、「花の会」のみなさんは、今季でこのガーデンでの活動を終えることに決めたそうです。

会のみなさんが口を揃えて「今年がいままで一番きれいなよ」というガーデンは、タネから育てたマリーゴールドやブルーサルビア、蝶々のような花びらを揺らすピンクのガウラ、チェリーセージの赤と白の

小さな花などがとても美しく咲いていました。

今にも雨が降り出しそうな天気の中、花がら摘みに精を出す「花の会」のみなさんに向かって、自転車を通りかかったご近所の方が「風邪ひかないでね。いつも楽しみにみているよ」と声をかけていきました。

来春からは、このガーデンに隣接するマンションの方々が活動を引き継がれるそうです。「花の会」のみなさんも、ガーデンと並行して取り組まれてきた街区公園の清掃活動は今後も継続していくそうです。

地域に素敵な風景を生み出した「花の会」のみなさんの取り組みの成果は、今後も地域の財産として大切にされていくでしょう。これまでの活動、ほんとうにお疲れ様でした。(事務局：都築)



様々な花が咲き誇るガーデン

花と緑のネットワーク交流会 準備会開催中

2013年2月3日(日)に、札幌エルプラザにて、「花と緑のネットワーク交流会」を開催します。実施内容については、さっぽろタウンガーデナーや花と緑のボランティア団体の有志のみなさんと一緒に準備会を重ね、アイデアや意見を交換しながら検討しているところです。その様子をお伝えします。

第1回準備会 (8月27日)

「交流会」で実施したいプログラムのアイデアを“何でも”出し合いました。これまでの「花と緑のまちづくりフォーラム」で行ったような、クラブづくりなどの体験プログラムや園芸講習会などが提案されました。

第2回準備会 (9月24日)

この日の集まりでは、「交流会」のあり方について、大きな問題提起がありました。「参加対象者は誰なのか」「マンネリ化していないか」「お祭りのようだけどよいのか」といった意見が交わされました。そこから話が発展し、「タウンガーデナーが集まる場としたい」「ネットワークの今後の目的や方向を考えては?」「タ

ウンガーデナーが情報交換し、技能や知識の相互活用など協力しあえる仕組みや関係づくりをしよう」といった希望や提案があがりました。

様々な人が集う楽しいお祭りのような「フォーラム」から、さっぽろ花と緑のネットワークの目的や方向について話し合う「交流会」へと発展させ、ネットワークの意義とタウンガーデナーのやる気を高めることにつなげたいという考えです。

第3回目(10月16日)の準備会では、第2回目の話し合いを土台にしながら、第1回目のアイデアも考慮しつつ、具体的なプログラムを検討する予定です。

2月の交流会開催まで、準備会は月1回程度実施する予定です。関心のある方はぜひ事務局までご連絡ください。ご参加歓迎いたします。
(事務局：都築)



第2回準備会の様子

第4回目 11月7日(水)、第5回目 11月30日(金)
いずれも 13:30～15:30、札幌市みどりの推進課にて

インフォメーション

募集中 滝野の森クラブボランティア3期生

滝野すすらん丘陵公園・滝の森ゾーンでは、来園される方々に、自然をより身近に感じてもらえるようお手伝いする「滝の森クラブボランティア3期生」を募集中です。関心のある方は、詳細をお問い合わせの上お申し込みください。

■募集期間：10月26日(金)まで

■募集人数：15名(先着順)

■募集対象

- ・自然が好きで、他者と喜びを共有したい方
- ・ボランティア活動に興味と関心のある方
- ・10月28日から開催する3回の研修会に参加できる方
- ・登録する年度の3月31日に18歳以上であること
- ・冬季も活動ができる方

■申込方法：所定の応募用紙(下記ホームページにてダウンロード可能)に必要事項をご記入の上、郵送もしくはFAXで下記まで送付。

■問合せ・申込：滝野管理センター 自然環境係(今井・佐藤)

TEL：594-2222 / FAX：594-2230

<http://www.takinopark.com/?p=2211>

さっぽろ花と緑のネットワーク登録状況

(2012年10月15日現在)

さっぽろタウンガーデナー (239名)			
中央区	48名	北区	39名
東区	30名	白石区	11名
厚別区	22名	豊平区	15名
清田区	7名	南区	23名
西区	11名	手稲区	26名
その他	7名		
花と緑のボランティア団体 (全27団体)			

【発行・編集】さっぽろ花と緑のネットワーク事務局

札幌市中央区北1条東1丁目ニューワンビル4階
財団法人 札幌市公園緑化協会内

TEL：011-251-3309 FAX：011-211-2577

E-mail：flowers@sapporo-park.or.jp

<http://www.sapporo-park.or.jp/flowers/>

